

第 99 問

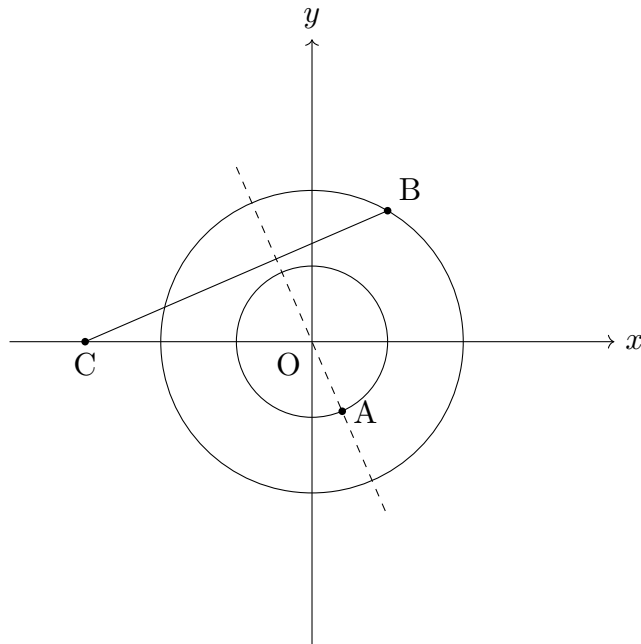
$a, b, c$  を正の実数とする。 $xy$  平面上において, 点 A が原点中心半径  $a$  の円周上, 点 B が原点中心半径  $b$  の円周上, 点 C が原点中心半径  $c$  の円周上を動くとき, 次の問いに答えよ。

(1) 三角形 ABC の面積が最大になるときはどのような時か。理由とともに答えよ。

(2)  $a = 1, b = 3, c = \sqrt{\frac{3}{2}}$  のとき, 三角形 ABC の面積の最大値を求めよ。

### 解答

- (1) 解答: 三角形 ABC の垂心が原点と一致するとき。



以下、そのことを証明する。

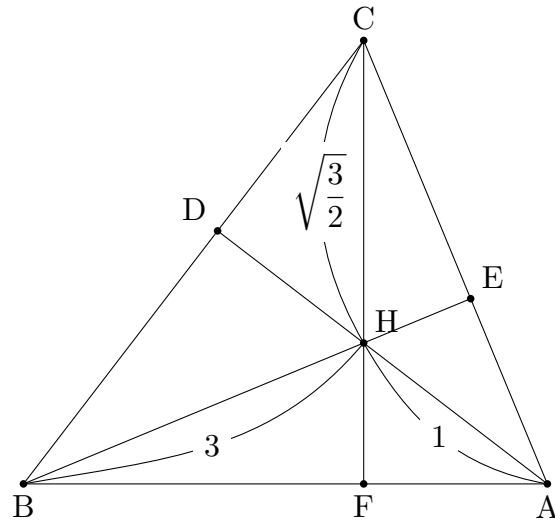
まず、 $C(-c, 0)$  としても一般性を失わない。

今、 $B$  を円周上のある一点に固定して考えると、三角形  $ABC$  の面積が最大になるのは、 $BC$  の長さは一定であるから、 $A$  と直線  $BC$  の距離が最大の時である。これはすなわち、 $AO \perp BC$  となる  $A$  のうち、直線  $BC$  から遠い方である。

次に、この条件のもと、 $B$  を動かすと、 $A$  のときと同様に  $AC \perp BO$  のとき、三角形  $ABC$  の面積が最大になる。

以上のことから、 $AO \perp BC$ ,  $AC \perp BO$  が同時に成り立つとき面積が最大になるので、求める答えは、三角形  $ABC$  の垂心と原点が一致する時。

- (2) (1) より、次の図のような三角形の面積を求めればよい。



図のように点 D, E, F を取る。HE =  $x$  とおけば、相似から

$$HD = 3x$$

が成り立つ。三平方の定理から、

$$CD^2 + AD^2 = AC^2$$

が成り立つので、

$$\frac{3}{2} - 9x^2 + (1 + 3x)^2 = \left( \sqrt{\frac{3}{2} - x^2} + \sqrt{1 - x^2} \right)^2$$

これを整理すれば、

$$\frac{5}{2} + 6x = \frac{5}{2} - 2x^2 + 2\sqrt{\left(\frac{3}{2} - x^2\right)(1 - x^2)}$$

$$(x^2 + 3x)^2 = \left(\frac{3}{2} - x^2\right)(1 - x^2)$$

$$6x^3 + 9x^2 = -\frac{5}{2}x^2 + \frac{3}{2}$$

$$6x^3 + \frac{23}{2}x^2 - \frac{3}{2} = 0$$

今,

$$6x^3 + \frac{23}{2}x^2 - \frac{3}{2} = \frac{1}{2}(3x-1)(4x^2+9x+3)$$

であるから, この解は

$$x = \frac{1}{3}, \frac{-9 \pm \sqrt{33}}{8}$$

このうち, 正であるものは,

$$x = \frac{1}{3}$$

のみ。求める面積  $S$  は,

$$\begin{aligned} S &= \frac{1}{2} \left( 3 + \frac{1}{3} \right) \left( \sqrt{\frac{3}{2} - \frac{1}{9}} + \sqrt{1 - \frac{1}{9}} \right) \\ &= \frac{5}{3} \left( \frac{5}{6}\sqrt{2} + \frac{2}{3}\sqrt{2} \right) \\ &= \frac{5}{2}\sqrt{2} \end{aligned}$$